

従来の学年制を改め、各科目の進捗に学生が自由の
専攻科目と選擇講義をせらるゝこと。

学生の個性を尊重せしむるための新工夫と各学
部に於て新に講義せらるゝこと。

学生の専攻目選擇に當しては、その一人一異を
相違点と案出せらるゝこと。

第五 各学部系列の各科目の数は別列とし、現在設備数以上

は増やさざること

新設科目は、^{新規にせんとし、設備は在}従来の各科目の設備と異なる各科目の

廃止する等の途とあり、又短期間に講義せらるゝ

併し学科は短期特別変更又は見合等と類し
べき

第六 学部の自主的研究と支那の講義科目と減
やへての故科等との研究討論を行はしむ

(特上)

此重専攻の南には各学部は此に重専攻を
要すべし

第七 自主的研究の趣旨と實現手段の早生各自の
選擇科目数と所定減や下すべし

講義科目は研究科目より比較的多數を



第八

留洋下と要する

活動人物の養成と日本の将来の各官部には
如何の特別講義、要するに學界と行方と

大正(一九二〇)文祥堂納

早稻田大學